

平成 26 年度事業報告

I. 【研究事業】

1. 調査研究

(1) 都市化に関する調査

平成 26 年度は、アベノミクス 2 年目で、デフレからの脱却が最優先の経済政策課題であったが、4 月からの消費税増税（5%→8%）、秋以降の（対米ドル）更なる円安傾向、石油価格の低下等変化の激しい年となった。消費は停滞し、人手不足が深刻化し、建設単価が高止まりする等のコストプッシュの中、円安の寄与もあり企業業績は上向いた。

アベノミクスに関しては、第一の矢である金融政策は引き続き異次元の金融緩和を継続したが、やや息切れの感もあり、国土強靱化等による第二の矢は財政再建との関係が問題となり、国家戦略特区、地方創生政策等による第三の矢は即効性を欠き、デフレからの脱却目標は先送りとされた。

他方、少子高齢化が更に深刻化し、大都市と地方都市との格差が更に拡大し、都市消滅の可能性が大きな社会問題となった。このような動きの中で、当財団は「都市化の進展による都市・地域の変化」の実態を直視しつつ、そのあるべき姿について調査研究提言を行った。

① 都市化に関する調査研究・国土ニュースレターの発行

都市再生・地域再生・国土計画等に関して時宜に即したテーマを選定し、調査研究会を設置し、研究会を開催し、これの成果をニュースレター「都市化」として発行し、社会に情報発信を行った。具体的には次のテーマを取り上げた。

- (i) 国土強靱化研究会（6 回、宍戸財団評議員他）
- (ii) 州構造研究会（2 回、山東良文氏他）
- (iii) 社会資本研究会（4 回、宍戸財団評議員、鳥取大学後藤先生との現地会議を含む）
- (iv) 地域社会資本研究会（5 回、大川財団理事他、山形、青森現地調査を含む）
- (v) 都市と農業研究会（3 回、宮崎隆典氏他）
- (vi) 都市・土地研究会（1 回、倉橋透氏他）
- (vii) 公共調達研究会（1 回、廣岡裕児氏他、フランス現地調査を含む）

② 地域再生報告

都市再生・地域再生の動きを注視しつつ、具体的活動を行っている地域の現地調査を行い、特に、その事業スキーム等についてまとめて、HP で情報発信を行った。本年度は、観光とまち歩きによる地域振興を取り上げ、次の 6 地域の現地調査を行った。

- (i) 高知市の市街地観光、土佐っ歩
- (ii) 徳島日曜まちあるき
- (iii) 京都市、まいまい京都による京都まちあるき。

(iv) ユネスコ世界文化遺産に登録された岐阜県美濃和紙と美濃市のうだつの街並み

(v) 青森津軽地方の青果物地域内共同配送

(vi) 置賜地方の地方鉄道再生

③ 地域再生事業の提言と支援

地域における地域再生事業に提言と支援をすることにより、地域振興への貢献を行った。当年度は、国家戦略特区に指定された兵庫県養父市の中山間村農業モデルの構築について多項にわたる提言と支援を全面的に行った。更に、国土強靱化の一環として岡山市の NGO 法人アムダと高知県、徳島県及び関連市町に提言と支援を行った（アムダと高知県・徳島県と関連市町との間で大規模災害支援協定が締結された）。この他、岩手県西和賀町三セク再生、及び山形県小国町地域振興事業等の現地調査及び助言を行った。

④ 計量経済モデルによる経済予測に関する研究

計量経済モデルを活用して、「平成 26 年度他部門マクロモデル『DEMIOS』による分析」を取りまとめた（報告書あり）。本研究を活用して、アベノミクスについての評価に関して世界の著名なエコノミストのアンケートを行うこととしている。

(2) 地域データベースの充実と活用

地域の経済社会に関する様々なデータベース構築を行った。人口、労働、県民生産、事業所、財政、金融、経済動向、農林水産、製造業、卸小売、サービス、観光、運輸・交通、港湾、エネルギー、情報・通信、生活、文化、国際交流等の広範囲にわたる地域データの収集・整備を行い国土・地域の分析のための基盤整備を行った。当年度は、特に、社会資本及び人口移動関連データ整備を行った。

2. 社会への情報発信

都市再生、地域再生等財団で調査研究した成果を、HP 等を活用して広く社会に情報発信を行った。また、地域経済データについては、問い合わせがあったところへのデータ提供等を行った。日刊建設工業新聞「所論諸論」に 3 回のコラム掲載を行うとともに、財団季報「都市化」において、次の論文を発刊した。

① 「アベノミクス理論に関する経済学的論点」

② 「公共インフラと官民連携」

③ 「官民連携会社」

II. 【庶務事項】

1. 理事会及び評議員会等の開催

(1) 第5回 理事会（書面開催）

日 時：平成26年5月23日（金）

議 題：「平成25年度事業報告及び計算書類承認の件」

「定時評議員会招集の件」

「公益目的支出計画等実施報告の件」

(2) 第3回 評議員会

日 時：平成26年6月9日（月）午後2時より午後2時50分

場 所：ルポール麴町内会議室

議 題：「平成25年度事業報告及び計算書類承認の件」

(3) 第6回 理事会

日 時：平成26年6月9日（月）午後3時より午後3時50分

場 所：ルポール麴町内会議室

議 題：「平成25年度業務執行状況報告の件」

(4) 第7回 理事会（書面開催）

日 時：平成27年2月5日（木）

議 題：「定時評議員会招集の件」

「理事会招集の件」

(5) 平成27年度の調査研究テーマ選定委員会

日 時：平成27年2月10日（火）午後3時30分より午後5時30分

場 所：TKP虎ノ門会議室

議 題：平成27年度の調査研究テーマの選定

(6) 第8回 理事会（書面開催）

日 時：平成27年2月23日（月）

議 題：「平成26年度事業報告の件」

「平成27年度事業計画及び収支予算報告の件」

「鈴木評議員からの評議員辞任申し出の件

－新たな評議員候補として、黒沢義孝氏を推薦する件－」

「研究会を開催する方式で進める調査研究事業の研究テーマ選定委員会
委員選任の件」

「特定資産の平成27年度分取崩しの件」
「平成25年度貸借対照表の一部修正の件」

(7) 第4回 評議員会

日 時：平成27年3月10日（火）午後2時より午後2時50分
場 所：ルポール麴町内会議室
議 題：「平成26年度事業報告の件」
「平成27年度事業計画及び収支予算報告の件」
「鈴木評議員からの評議員辞任申し出の件
－新たな評議員候補として、黒沢義孝氏を推薦する件－」
「研究会を開催する方式で進める調査研究事業の研究テーマ選定委員会
委員選任の件」
「特定資産の平成27年度分取崩の件」
「平成25年度貸借対照表の一部修正の件」

(8) 第9回 理事会

日 時：平成27年3月10日（火）午後3時より午後3時50分
場 所：ルポール麴町内会議室
議 題：「平成26年度事業報告の件」
「平成27年度事業計画及び収支予算報告の件」
「研究会を開催する方式で進める調査研究事業の研究テーマ選定委員会
委員選任の件」
「特定資産の平成27年度分取崩の件」
「平成25年度貸借対照表の一部修正の件」